

多彩な競技に全力 小中学校で運動会

清らかな風薫る5月、町内の各小中学校で運動会が行われました。児童、生徒たちは父母の熱い声援を受けながら、徒競走やリレーなどの競技に伸び伸びと臨んでいました。

このうち平泉中では、町内のトップを切って19日に開催。午前中の雨でグラウンドがぬかるむ中、生徒たちは綱引きや組体操、騎馬戦や応援合戦などを元気に披露しました。応援席では父母たちが、子どもたちの頑張りに盛んな拍手、声援を送っていました。



平泉中



平泉小



長島小



「みぎ、ひだり！」元気よく ポニークラブ交通安全教室

町内の3歳児から5歳児までとその保護者でつくるポニークラブの交通安全教室が5月16日、平泉保育所・町立幼稚園の中庭で開かれました。

同保育所、同幼稚園の子どもたちと保護者、関係者ら約100人が参加。子どもたちは「右、左！」と大きな声で安全確認しながら、真新しい中庭につくられた横断歩道を元気に渡っていました。



元気いっぱい！ こどものつどい

5月5日から11日の児童福祉週間にちなんだ恒例の「こどものつどい」が5月8日、町立長島体育館で行われました。

平泉・長島保育所と平泉幼稚園の児童、育児学級「のびのびクラブ」の親子など約150人が参加。ダンスやクイズ、かけっこを元気いっぱいに楽しんでいました。



毛越寺の「^{こくすい}曲水の宴^{えん}」が5月27日、毛越寺浄土庭園内の^{ゆみづ}遣水を舞台に繰り広げられました。

今年の歌題は「旅」。盃を乗せた^{つばね}羽觴が遣水に流されると、平安貴族の衣装をまとった歌人たちが歌題に従って和歌を詠み、短冊にしたためて流れてくる盃を傾けました。

会場には、全国から約3000人の観衆が詰め掛け、平安の雅の世界に酔いしれました。

平安の歌遊びを再現 毛越寺で「曲水の宴」



地場産品に長蛇の列 産直日曜市オープン

「産直ひろば日曜市」直売の会（千葉とみ子会長）による農産物直売所が5月27日、JAいわて南平泉支店倉庫前を会場にオープンしました。

この日は新鮮な野菜や花、漬物などを求めて約100人の客が駆けつけました。買い物客は、振る舞われた納豆もちをほおぼりながら「いい買い物できたね」と満足げに語っていました。

日曜市は11月まで毎週日曜日、朝7時から8時30分まで開かれます。



平泉ならではの求め 土産品開発委が協議

平泉ならではの新たな土産品開発を目指す町土産品開発委員会（委員長・志賀秀一東北地域環境研究室代表、委員19人）の第2回委員会が5月18日、平泉商工会館などで開かれました。

委員会は町内の商工業者や商工会らで構成。平成20年度の販売開始を想定しています。

この日の会合では、専門部会として菓子部門と工芸品部門の設置を決め、6月から部会を開いて開発に向けた検討を深めることとしました。